



# 全町連だより

第29号

### 町内会加入率調査 (R6年11月末)

人口・・・22,274人 加入世帯数・・・3,869世帯  
世帯数・・・11,519世帯 町内会加入率・・・33.59%

中標津町全町内会連合会だよりは、中標津町のホームページ(生活環境)にてカラー版を閲覧・ダウンロードできます (<http://www.nakashibetsu.jp/kurashi/seikatsu/zenchouren/>)

●町内会についてのお問い合わせ

中標津町全町内会連合会事務局 TEL 0153-74-0891 (直通)



## 2025年の 新春を迎えて



中標津町全町内会連合会  
会長 館下 裕典

新年あけましておめでとございます。  
皆様におかれましては、穏やかに新年を迎えられたこと  
とお慶び申し上げます。日頃より町内会活動にご協力賜り  
厚く御礼申し上げます。

昨年はオリンピックウィヤーで多くの日本人選手の頑張り  
がたくさんの感動を届けてくれました。また、メジャーリー  
グの大谷選手の活躍は勇氣と感動をもらいました。その一  
方で1月1日の能登半島の災害は大変心を痛める出来事  
でした。改めて被災された皆様にお見舞い申し上げますと  
もに、1日でも早い日常を取り戻せることをお祈りいたし  
ます。

さて、近年急速に進む少子高齢化や人口減少は地域や町  
内会においていろいろな問題を生じさせています。高齢化  
による役員不足やなり手不足など組織を維持していくのも  
大変な状況にあります。さらには毎年のように起こる自然  
災害に対応できる組織体制とは？などなど。

今一度、地域や町内会の繋がりをそして結束力を高め、いつ  
起こるか分からない災害に向けて準備する  
1年の始まりにしたいと考えます。

末筆でございますが、皆様の1年が良い  
年でありますよう祈念して新年のご挨拶  
といたします。

あいさつ、  
みまもり、  
あいますり、  
たすけあい  
こどもの安全の  
みまもりを  
こころがけて  
いきましょ

令和6年度

### 第2回中標津町全町内会連合会女性部研修会

中標津町全町内会連合会女性部長 端 裕子

11月20日に総合文化会館しるべつにて、能登半島地震災害の支援に実際に向いた役場の防災係長の大家さんをお招きして研修をしました。

#### 〈講演概略〉

2週間位の滞在だったので、広範囲に道路が切断され、なかなか進まない状況でした。又、ボランティアも安全が確認できないので、街に入る事が出来ず、住所も正確でないで、探し出すことも出来ずに困難だったようです。

自助・共助公助があり、地域や近隣町内会等が互いに協力し合うことが大事。まずは、自分が無傷であると他人を助けられる。備蓄品は最低3日分。できれば1週間分必要。カセットコンロ・水・羊かん・照明用品が大事で、上靴は足の冷えやケガをしない為必要。

大きなゆれや、地盤の液化化等で上下水道が破壊し、水道・電気が止まった際、最初にトイレの問題に直面しました。トイレの回数を減らそうと、食事や水分を控え便秘や頭痛等の体調不良に悩まされた人も続出しました。簡易トイレは、段ボール製や、より丈夫な発泡スチロール製のセット物もあり、携帯トイレは1回分500円程度からあります。防臭袋付きのセットも販売されているので、携帯トイレも、なるべく多めに買

い置が必要で。

雨水をためて、ペットボトルに入れて置いておくと、流す時に使えます。

北海道から支援に来たと言いつつ、そんなに遠くから来てくれたのかいと、逆に励まされました。シヨックだったのは、被災地の町の風景を見て、もう3カ月も経っているのに一向に復興していないので、この後一体どうなるのかと不安になりました。

市役所の職員も200人います。が一時は役場に1000人位住んでいて、職員も頑張るが、それでも足りないで、自助・地域の共助が大事になってきます。各家庭の備蓄状況を再度見直す事が必要だと思います。





# 町内会割引制度協賛店を訪問いたしました。

割引制度を会員の皆様にもっと知ってもらいたい。また利用促進を図りたいと考えています。そこで広報委員が積極的に協賛店さんを訪問してお店の紹介をしています。

3回目の今回は、広報委員、事務局の5名で、12月始めに「UBCOFFEEE(ユービーコーヒー)」さんを訪問しました。

1階は、お花屋さんのCharalie(チャリー)さん。2階が、今回訪れたUBCOFFEEEさんです。お花屋さんの入り口と一緒に、入って直ぐ左に2階に上がれる階段があります。2階に向かっていると驚いたのは、両側に薪が積み重なっていることです。店内も座席の仕切りに薪が積まれていました。

2階の一部にオーナーこだわりのアウトドア用品が陳列されています。

お店の二押しは、クッキー、ケーキ、パンです。これらの商品は町内の「希望農場」さんの畑で採れた大麦で、UBオリジナルの大麦麦芽モルトを使用して作っています。



**UB COFFEE**  
BLEND INTO THE FIELD  
中標津町西8条南11丁目1-9  
Tel. 0153-74-8830  
営業時間 10:00~18:00  
定休日 毎週月・火曜日



【協賛内容】  
会員証提示(一枚につき)でコーヒーお一人様一杯まで50円引き



それぞれ単品で購入することもできます。UBCOFFEEEさんは、店で提供するものはできるだけ町内で採れたものを使い、大麦が健康に良い事を生かし(免疫力アップ、生活習慣病対策)お客さんの健康な体づくりに貢献しようと考えていました。

また、コーヒーもこだわりの自家焙煎で大変飲みやすくなっています。

全町連の割引制度の利用者は、月に一組か二組ということとです。土日祝日が混んでいるそうです。また、観光客も飛行機の待ち時間に訪れるという(こと)でした。



※全町内会連合会では会員割引制度の店舗紹介を広報誌でいたします。  
ご希望の店舗様、企業様は全町連事務局までご連絡ください。0153-74-0891

## 私たちの町内会 ④7 計根別町内連合会



私たちの計根別地域は、5つの町内会があり各町内会の活動と市街地二円で協力した町内連合会の活動も行っています。

計根別地域は、こども館・幼稚園・学園(小学校、中学校・農業高校と教育施設が充実した地域であり、本会としても子供の通学路の草刈りなどの清掃作業による環境美化と子供が気持ちよく登下校出来る環境づくりに努めています。また、景観形成活動では地域一円にプラントを設置して綺麗な街づくりを推進するとともに、みんなの景観なかしべつプロジェクトが主催する「かぼちゃランタンづくり」が開催されており

ます。各種事業がある中でも、本会最大の事業でもあります「けねべつ神社祭典」は地域が一体となって宵宮祭での演芸大会や



神輿やパレードを行って、大人から子供まで地域のイベントを楽しんで頂いております。コロナ期間中は神社祭典も自粛となりましたが、コロナの分類も引き下げとなった令和5年度以降は、久しぶりの再開にも拘わらず実行委員会や地域企業の協力のもと盛会裏に開催することが出来ました。

時代の流れで、地域の人口は減少となる見込みではありませんが、地域内の環境美化運動やイベントを通して住みやすい魅力のある計根別街づくりを地域の人たちと取り組んで参ります。



◇町内会加入のことは、各町内会の役員または全町内会連合会事務局 TEL0153-74-0891(直通)まで!